

文教厚生分科会

学校給食食材購入事業

問 物価高騰への対応はどのようなのですか。

答 給食費の保護者負担については、令和8年度も引き続き国の交付金を活用して軽減しますが、その後については、国の動向や景気状況を踏まえて検討していきます。



生活困窮者自立支援事業

問 「ひきこもり支援推進事業」では、どのような支援を行いますか。

答 2名のアウトリーチ相談員を配置するほか、相談支援、居場所づくり、運営協議会による他部署との連携、家族会議の開催や研修会、サポーターの派遣などの業務を社会福祉協議会に委託します。

乙川東小学校改築等事業

問 乙川東小学校改築工事のワークシヨップでは、地域とどのような合意形成を図っていますか。

答 これまでは、施設の在り方やレイアウトについて協議を重ね、同一施設内に、地域専用、地域・学校共有、学校専用のゾーンを設ける設計としました。また、多様なニーズや特別支援学級の増加などの将来推計も考慮しています。



新しい学校のイメージ

公共交通対策事業

問 新たな「おでかけタクシー」は実証実験ということですが、本格運用の判断基準はどのようなのですか。

答 利用状況や事業費などを考慮し、継続が可能と判断した場合に本格運用を開始します。



公園整備・改修事業

問 11ヶ所の公園で整備、改修を行うとのことですが、工事内容はどのようなのですか。

答 今回は、みなと公園の照明灯の設置や雁宿公園のフェンスの工事、潮風の丘緑地のベンチや七本木池公園の滑り台の取替えなどを行います。

建設産業分科会

水道事業

問 水道料金の値上げをどのように考えていますか。

答 半田市は水道料金を40年以上値上げしておらず、収支のバランスが崩れかけているため、事務の効率化や施設の統合などにより費用の削減を進めてきました。今回の料金改定は22.4%の値上げとなりますが、今後10年間で想定した制度設計となっています。



名鉄河和線連続立体交差化事業

問 この事業をどのように進めていきますか。

答 JR武豊線の高架事業は令和12年度に完了する予定であり、その後、引き続き着手できるよう準備を進めています。事業の期間及び区間は検討中です。

JR武豊線連続立体交差化事業

問 エリアビジョンの作成はどのように進めていきますか。また、コンパクトシティに関してはどのように取組んでいますか。

答 エリアビジョンの作成は、まちづくりの専門家の支援を受けながら、大規模地権者、関係事業者との対話を重ね進めていきます。また、コンパクトシティに関しては公共性ということも視野に入れ、民間事業者と連携しながら持続可能な拠点整備に繋がっていきたいと考えています。